

原価・定価・売値の計算

原価（仕入れ値）

売りたいものを仕入れた時に
かかった値段。



定価

原価（仕入れ値）に利益を
つけた値段。



売値

定価から割引をしてお客さんに
売った値段。



利益（もうけ）

売値から原価をひいたもの



問題①ある品物を 5000 円で仕入れ、20%の利益を見込んで定価をつけましたが、売れなかったため定価の 1 割引きで売りました。もうけはいくらになったでしょう？

解答

5000 円で仕入れた品物に 20%の利益を見込んだので定価は
 5000×1.2 （もしくは $5000 + 5000 \times 0.2$ ）= 6000
6000 円が定価となりそこから 1 割引きで売ったので売値は
 6000×0.9 （もしくは $6000 - 6000 \times 0.1$ ）= 5400 円
5000 円で仕入れて 5400 円で売ったのでもうけは
 $5400 - 5000 = 400$ もうけは 400 円になります。

問題②原価 2000 円の品物に何割かの利益を見込んで定価をつけたが売れ残ったため定価の 500 円引きの 1900 円で売りました。最初に見込んだ利益は何割だったでしょう。

解答

定価の 500 円引きの 1900 で売ったということなので
定価は 2400 円となります。
原価にいくらかの利益を見込んで定価をつけたので
 $2000 \times \square = 2400$
 $\square = 1.2$ となるので 2 割の利益をつけて定価を
つけたこととなります。